赤井川村地域安全克雪方針策定業務 仕様書

1. 業務名

赤井川村地域安全克雪方針策定業務

2. 委託期間

本業務の委託期間は、契約に定める日から令和8年3月25日まで

3. 業務の目的

赤井川村は村全域が特別豪雪地帯に指定されており、公助・共助による安全・安心な雪対策の推進を図ることが求められている。

全域的に人口減少・少子高齢化の進展により、雪処理の担い手不足が深刻化し、高齢者による除排雪作業中の痛ましい重傷事故も発生しており、今後も高齢者世帯等の増加が考えられることから、将来を見据えた対策が急務である。

こうした状況を踏まえ、国や北海道の動向、村の上位計画、関連計画の位置づけを整理し、地域安全克雪方針（案）を策定することを目的とする。

4. 業務内容

(1) 地域概況の整理

ア. 既往データの整理・分析

地域安全克雪方針（案）作成に関し、気象条件や地形等の自然条件、人口動向等について既存データを活用し、地域概況を整理する。

イ. 地域の除排雪等の状況ヒアリング

村道及び高齢者宅の除雪を実施する除排雪事業者等関係者へのヒアリングを実施し、村内の除排雪資源の把握と課題抽出を行う。

(2) 地域ニーズ等の把握に向けたアンケート調査

ア. アンケート調査の実施

克雪に関するアンケート調査票を作成し、自治会長を中心とした地域住民 100 人を対象に調査を実施する。

イ. 集計結果の分析

アンケート調査結果を集計、分析し、課題抽出を行う。

(3) 克雪事業実施先進地調査

地域安全克雪方針に基づき、克雪事業を実施している他地域を調査する。

(4) 地域安全克雪方針（案）の検討・作成

地域概況の整理や地域ニーズ等の把握に向けたアンケート調査をもとに、地域における除雪作業中の死傷事故の防止や高齢者等が住み慣れた地域で安心して冬期間の暮らしができるよう、多様な関係者との認識共有を図りつつ、自立的で安全な地域社会を実現するための地域安全克雪方針（案）を策定する。

また、地域安全克雪方針（案）に関して実施する住民向けパブリックコメントについて、寄せられた意見に対する助言等の支援を行う。

(5) 地域安全克雪体制連絡会議の運営補助

地域安全克雪方針（案）の検討・作成にあたり、村、村社会福祉協議会、赤井川建設協会、民生児童委員協議会、地域包括支援センター、老人クラブ等関係者を交え、連絡協議会を開催し、地域の意見を反映するものとする。（連絡協議会は2回開催想定）

また、連絡協議会の運営補助として、資料作成、会議出席及び議事録の作成を行う。

5. 成果品

本業務に関する成果品は、次のとおりとする。

①赤井川村地域安全克雪方針策定業務報告書（A4版）	1部
②赤井川村地域安全克雪方針（案）	1部

※上記成果品に関しては、データ版も納品すること。

6. その他

- (1) 業務を処理するために個人情報を取扱う場合は、個人情報及びプライバシーの保護に努めること。
- (2) この仕様書に定めるもののほか必要な事項が生じた場合は、その都度協議するものとする。
- (3) 本業務は、国土交通省「豪雪地帯安全確保緊急対策交付金」に基づき実施する事業のため、本業務の公募要領のほか、関係規定を遵守し実施すること。